

洞峰公園整備運営事業者選定委員会の結果

1 日時 令和3年10月25日（月）14:00～15:40

2 選定委員会委員

	組織	氏名
委員長	(一財)公園財団 常務理事	町田 誠
副委員長	デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社 シニアウエイズプレジデント	後藤 佑介
委員	千葉大学大学院 教授	池邊 このみ
委員	(株) アンドアイ 代表取締役	室田 明里
委員	公共R不動産 コーディネータ	飯石 藍
委員	茨城県土木部都市局長	田村 央
委員	茨城県総務部管財課 公有財産維持活用推進室長	赤羽 洋

3 応募者数 1者

4 整備運営事業者の候補者として選定された団体の名称

洞峰わくわく創造グループ (代表法人) 株式会社長大
(構成法人) TSP 太陽(株)
(株)東京アスレティッククラブ
筑波都市整備(株)

5 事業期間 令和4年4月1日から最長20年（10年で更新）

6 提案の概要

(1) 事業コンセプト

新たな洞峰公園ライフの創出～すべての公園利用者がわくわくできる公園づくり～

①豊かな自然や美しい景観など、洞峰公園らしさを大切に、既存ユーザーにも愛され続ける公園づくり

- ・研究学園都市つくばのシンボリックな公園として現在の公園の利用状況を最大限尊重し、県民が大切に利用してきた「水と緑の広場」、「多目的フィールド」、「プロムナード」、「洞峰沼」といった聖域エリアの維持管理を継続し、公園の既存ユーザーにも愛され続ける公園を目指す。

②賑わい創出による、新たな利用者層を誘致できる公園づくり

- ・つくば市周辺では若い子育て世代が増えてきていることから、洞峰公園においてもファミリー層など幅広い利用者層が利用しやすくなる公園に変化させる。
- ・昨今のコロナ禍においては、散歩やジョギングなど公園の存在価値が見直され、さらにはSNS映えするスポットづくりやアウトドアブームに対応した公園づくりなど、新しい過ごし方を積極的に取り入れる。

(2) 提案内容

ドッグラン、カフェ、グランピング、BBQ ガーデン、トレーニングジム
インクルーシブ遊具、テニスコート（増設）、駐車場（拡張）、
スポーツ・カルチャー教室（拡充）、レストラン（リニューアル）

(3) 地域との連携

- ・地元に根差した事業運営を目指し、洞峰公園に隣接している飲食店とも連携し、運営スタッフの地元雇用、各種備品・消耗品の調達や食材などは地元購入を基本とし、公園の魅力づくりを行う。

7 選定理由

継承すべき環境や景観に配慮した維持管理や教室事業の拡充などを図りつつ、公園の魅力創出や利用者サービス向上につながる施設及び管理運営の提案が、募集のコンセプトである「研究学園都市にふさわしい総合公園として、自然樹林や洞峰沼を活かしつつ、スポーツや様々なレクリエーション活動が楽しめる拠点」に相応しい提案であると評価された。

提案内容のイメージ

